

---

# びーだま

rouge

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

びーだま

### 【著者名】

N6187D

rouge

### 【あらすじ】

寂しそうでも強気なビー玉を書きました。とても切ないビー玉の日常です。

僕は1人  
いつも1人  
なんで1人?  
みんなと一緒に居たいけど  
勝手に体が動いちゃう  
ずっと離れたくないけど  
離れちゃうもん  
どうせ離れるなら  
1人のほうがいいでしょ?  
でもね、たまに1人じゃないんだ  
同じところにいないとけないとときは動かないから  
そのときはみんなと少しお話するよ  
でもそれもすぐ終わっちゃう  
すぐに終わって開放されたらみんな離れちゃう  
やつぱり1人がいいな  
つまらないけど悲しくない  
悲しいのはつながりがあるからだもんね  
そんなつながりいらないもん  
僕は転がる  
コロコロ転がる  
着いたところは暗いとこ  
なんだか体がぽつかぽか  
周りはなんだかオレンジ色  
だんだん1人が怖くなる  
寂しいな  
つまらない  
でもいつか出れるよ

ほらね

がたがた音をたててみんな飛ぶ  
時間がたてばいつかは動く

いやだなあ

止まりたいよ

でも僕は丸いから

仕方ないんだ

ほらまた動き出した

今度はなんでかな

持ち上げられちゃった

うわあ

すごいや

すごく高く飛んでるよ

それになんだかいい気持ち

ありがとう君

このままずっと居続けたいよ

あれ?

僕をおいてちゃった

なあんだ

でも楽しかったよ

なんだか高いところに来たなあ

転がつてくと思つたけど転がらないなあ

動けないのもつまらない

風君に押してもらおう

ここはビルかな?

下を見てみたかった

でも落ちちゃった

ゴツツン

痛いよ

でも割れてない

大丈夫

こんなとき、心配してくれる人が居たらすごく嬉しいんだろうな  
いいなつながらって  
悲しい代わりにいいこともある

そつか

つながりほしいな

でも無理だね

動き続けちゃうもん

だからこれからもきっと

僕は1人

いつも1人

ずっと1人

寂しく1人

(後書き)

最後まで読んでいただきありがとうございました。  
ビー玉を見て入って自由でいいと思つてほしいです。  
ビー玉のように前向きに頑張つてください。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6187d/>

---

びーだま

2010年11月24日08時14分発行